

普及現地情報

発信年月日：平成 31 年(2019 年)4 月 26 日
所属名：湖東農産普及課
番号：F19001
部門分類：110(稲)
発信者名：山本

「濁水を出さない農業技術実演会」を開催

当課は4月22日に湖東地域農業センターと共催で「濁水を出さない農業技術実演会」を彦根市本庄町で開催しました。昨年までは「浅水代かき」をテーマとした実演会を開催していましたが、技術が定着してきたため、今回の実演会では濁水を出さない技術の1つとして、ロボットトラクタやロボット田植機の実演をヤンマーアグリジャパンの協力の下行いました。これらの農機は、最近話題となっているICTを活用しており、農繁期にもかかわらず60名以上の農業者の参加があり関心の高さがうかがえました。

これらの農機により、作業時に落水をしなくても正確な作業が可能であり、濁水の防止に繋げることができます。実演会では、GPSを利用した田植えや無人での代かきが、水を張った状態でも真っ直ぐ走行できることを確認できました。価格が高いため「簡単に導入できる技術では無い」という意見があったものの、「真っ直ぐ田植えができるのは便利だ」「使用できるほ場条件が広がれば有意義な技術だ」など今後に期待する声も多く聞かれました。

当課では、今後も関係機関・団体との情報や問題意識の共有を図り、連携して農業排水の軽減に向け活動を行っていきます。



写真 無人トラクターでの代かき



写真 実演会の様子